

# 令和3年度 高教研 数学部会 講演のご案内



## 【講師】

### 阿部 真育

北海道大学 数理・データサイエンス教育研究センター 特任准教授

## 【演題】

Society5.0 時代に向けた数理・データサイエンス教育の在り方

## 【講師プロフィール】

大阪府出身。専門は土木計画学と動物由来感染症のリスクマネジメント。北海道大学 環境科学院修士課程にて海氷の物理構造の研究に従事した後、航空測量会社に就職し、土木インフラの維持管理に関するコンサルタント業務に従事。民間企業在籍中に京都大学に国内留学し、2012年にMBAを、2014年に工学博士を取得。2016年から北海道大学に勤務し、グローバルファシリティセンター特任助教、URA、総合IR室室長補佐、数理・データサイエンス教育研究センター特任助教を経て、2020年10月より現職。2021年5月より札幌市教育委員会データサイエンス教育アドバイザーの委嘱を受け、高大連携の取組にも従事している。

## 【講演の概要】

令和元年に国の内閣府の統合イノベーション推進会議より“AI戦略2019”が公開され、数理・データサイエンス・AIはデジタル社会の“読み・書き・そろばん”であると言われるようになり、データサイエンス人材育成のための環境構築が急務となっている。

本講演では、数理・データサイエンス・AIに関する国内外の最新の動向等を踏まえた Society5.0 時代に求められる高等学校教育の取組、教育・人材育成等の取組事例に関する講義を通して、これからのデータサイエンス教育の在り方等について紹介する。

## 【連絡事項】

- ・ YouTube の限定公開にて配信を行う予定です。限定公開の URL は後日 HP 等でお知らせします。視聴期間は 12~1 月を予定しております。
- ・ 阿部先生への質問を事前に受け付けています。貴重な機会ですので是非ご質問をお寄せください。質問は QR コードから Google フォームにて受け付けます。

